

# 実践事例① A校 第1学年

## 11月の実践

単元名：小説を読んで、心情を説明しよう～心の機微を日記に書こう～

教材名：少年の日の思い出（東京書籍1年）

単元の目標：①作品中に使われている描写に注目して、作品を読み味わおうとする。

②場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、登場人物の心情解に役立てることができる。

③視点人物を変えて、心が揺れ動く様子を読み取り、文脈上の意味に注意して、語感を磨くことができる。

### 指導計画（全8時間）

※本単元で目指した「生徒の望ましい姿」に対する手立て…

次	時間	学 習 活 動	手 立 て
一	1	○学習の見通しをもつ。 ○心情を整理するための語彙マップを作る。	A④ 学習計画を示す C⑥ 心情を表す様々な語彙を整理させ、ファイリングして活用させる。
	2	○「大造じいさんとがん」のリライト活動を行う。	A⑥ モデル提示
二	3	○教材文の範読を聞き、あらすじをつかむ。	
	4	○過去の場面の前半部分から「エーミール」の人物像を捉える。 ○エキスパート活動とジグソー活動に取り組み、読みを深める。	B⑧ 考える時間の確保 B⑫ 自他の考えの共通点や相違点を比較させ、考えを深めさせる。
	5	○過去の場面の後半部分から「エーミール」の人物像を捉える。 ○エキスパート活動とジグソー活動に取り組み、読みを深める。	B⑧ 考える時間の確保 B⑫ 自他の考えの共通点や相違点を比較させ、考えを深めさせる。
	6 本時	○過去の場面の後半部分での「エーミール」の心情と、その心情を説明するキーワードを考える。 ○「エーミール」の心情についての自分の考えを、友達に説明する。 ○友達の説明を聞き、心情を追加したり修正したりする。	A⑥ モデル提示 A⑫ 考えを可視化することができるように、ワークシートを工夫する。 C⑥ 心情を表す様々な語彙を整理させ、ファイリングして活用させる。 B⑧ 考える時間の確保 B⑫ 自他の考えの共通点や相違点を比較させ、考えを深めさせる。
三	7	○「エーミール」の視点で、クジャクヤママユを育てる場面から、「僕」が帰る場面までをリライトする。	C④ 集めた情報の精査
	8	○リライト作品（日記）を読み合い、感想を伝え合う。 ○単元の学習を振り返る。	B⑯ 他者からの評価 C⑫ 振り返り

**本時の目標**

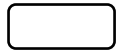
場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、登場人物の心情理解に役立てることができる。

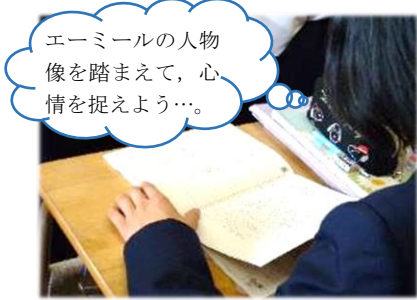
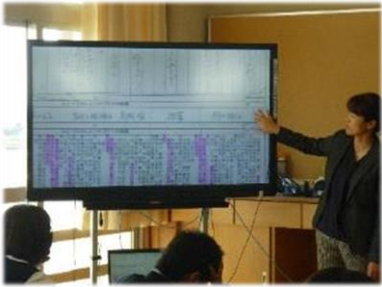

**本時の授業の様子**

※本単元で目指した「生徒の望ましい姿」に対する手立て…



その他の手立て…



	学習活動	教師の働き掛け (○) と評価 (◆)
導 入	<p>1 これまでの学習を振り返る。</p>  <p>2 本時のめあてと学習活動を確認する。</p> 	<p>○前時までの学習内容を想起することができるように、ワークシートを振り返らせた。</p> <p>○第4時、第5時のジグソー法の活動で読み取った「エーミール」の人物像を踏まえて、その心情を捉えていくことを伝えた。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>A⑥</b> 第2時の「大造じいさんとがん」のリライト活動で提示した教師作成のモデルを再度確認させ、学習活動の見通しをもたせた。</p> </div>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p><b>めあて</b></p> <p>「エーミール」の視点でリライトするために、人物の心情描写や情景描写を整理し、友達に根拠を説明しよう。</p> </div>	
展 開	<p>3 「エーミール」の心情と、その心情を説明するキーワードをワークシートに書く。</p>  <p>「エーミール」の心情と、心情を説明するキーワードを考える様子</p>	<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>A⑫</b> 1つのワークシート内に、教材文と考えを書く欄を設け、自分の考えを可視化することができるように工夫した。また、「色分けする」、「線を引く」、「矢印を記入する」といった、考えの整理の仕方を具体的に示した。</p> </div> <div style="border: 2px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>C⑥</b> 「エーミール」の心情について、より適切な語彙を選ぶことができるようにするために、第1時に作成した「心情を表す言葉」の語彙マップを参考に促した。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>B⑧</b> 自分の考えとその根拠を明らかにするための時間を確保し、立場を明確にした交流を行うことができるようにした。</p> </div>

	学習活動	教師の働き掛け (○) と評価 (◆)
展開	<p>4 「エーミール」の心情についての考えを伝え合う。</p>  <p>エーミールは、このとき苛立っていたと思います。なぜなら…。</p> <p>5 友達の説明を聞き、ワークシートに追加や修正を行う。</p>  <p>Aさんが言っていた「苛立ち」という言葉を付け加えておこう。</p>	<p>○「エーミール」になりきって心情を書くことができるように、「エーミール」の心情をワークシートに話し言葉で記入させた。</p> <p>◆場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、登場人物の心情理解に役立っている。【読む能力】</p> <p>○時間を決め、順番に考えを伝えさせた。聞いている側が、心情の読み取りの適切さについて考えることができるように、本文のどの描写を基にして心情を読み取ったのか、根拠を明確にして説明するというを確認した。</p> <p>○次時のリライト活動に自信をもって臨むことができるように、他者からのアドバイスをもらう時間を設定した。</p> <p><b>B⑫</b> 自分の考えを深めることができるように、自他の考えの共通点や相違点を比較した上で、再考させた。そして、友達の説明を踏まえ、自分の考えに言葉を追加したり、語彙を修正したりさせた。</p>
まとめ	<p>6 本時の学習を振り返り、次時の学習内容を確認する。</p>	<p>○学習計画表に、本時の学習の振り返りを記述させた。</p> <p>○本時の学習で用いた語彙マップは、自分自身の心情を表す際にも使えることを伝えた。また、人によって、語彙の捉え方に差があることにも触れ、適切な語彙を選択する意識をもつよう促した。</p> <p>○次時の学習内容を確認し、学習活動への展望をもたせた。</p>

**授業を振り返って**

(成果○ 課題●)

- 「心情を表す語」をマップに整理させたことで、心情の高まりなどを視覚的に整理し、心情の説明に生かすことができた。
- 初めてのリライト活動であったが、セリフや心情をあらかじめ整理し、9つの場面を提示したことで、創意工夫に満ちた作品が出来上がった。
- 生徒の振り返りの記述から、創作文を書くことで、人物の心情を想像する力が身に付いたと感じている生徒が多いことが分かった。
- 9つの場面を入れさせたことで、1000字以上の文章を書くことができた生徒が多く、書くことに自信をもった生徒が増えた。
- 全員の表現をまとめた「表現集」を読ませたことで、「心情」を表す表現の多様さや、描写の効果に気付かせることができた。
- ジグソー法を用いて内容読解に取り組ませたが、最後にもう一度個人で考える時間を設けることができなかった。そのため、自分の意見を他者に説明できるほどの心情理解、人物像理解に至っておらず、対話での考えの深まりが十分ではなかった。
- ジグソー法を用いて読みの交流を行ったが、時間が短かったこともあり、ワークシートを見せて交流し、他者の意見をそのまま受け入れる生徒が多くなってしまった。口頭で説明させ、相手に分かるように伝え合い、理解し合う指導を繰り返し行うことが必要である。
- リライト活動の時間を確保したことで、質のよい作品が出来上がったが、書く活動に個人差があり、時間内に終わらない生徒もいた。その差をどのように埋めていくかが課題である。

## 中学校第 1 学年 国語科学習指導案

**単元名** 小説を読んで、心情を説明しよう～心の機微を日記に書こう～

**教材名** 「少年の日の思い出」（東京書籍 1年）

### 1 単元について

#### (1) 生徒観

6月に実施したアンケートによると、「国語の学習に関心をもって、意欲的に学習に臨んでいる」と答えた生徒は91.8%で、国語科の学習への関心は高い。また、「自分の考えを他の人に伝えるときは、根拠を示すようにしている」と回答した生徒は84%で、自分の考えを他の人に伝えるときは、根拠を示して考えを伝えることが必要だと感じている生徒も多い。しかし、これまでの授業を振り返ってみると、文章から根拠を探し、それを基に説明する力が身に付いているとは言い難い。6月に行った小説「さんちき」の学習では、本文の描写を基にして登場人物の心情を読み取る学習に取り組んだ。しかし、登場人物の言動などの描写を基に捉えるなど、根拠を明確にして考えることが不十分な生徒も多かった。そのため、その後の「読むこと」の指導では、本文を何度も読み返す必然性が生まれるように、4人グループでの対話活動を通して互いの読みの解釈を深める場を設定している。その結果、本文の表現を根拠として発言する生徒が増えてきた。

また、自分の考えを他の人に伝える際、語彙の乏しさから自分の考えを正確に伝えられない場面も見られた。そこで、教科書巻末の資料から、「印象を表す語」をマップに整理し、自分の考えを伝えるための語彙の習得を図っているところである。

#### (2) 教材観

本単元は、中学校学習指導要領解説国語編「C読むこと」領域の「ウ 場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること」を目標としている。これは、新中学校学習指導要領解説国語編「C読むこと」の「イ 場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えること」の指導事項に当たる。描写に注目して、人物の心情を読み取ることや、場面展開の工夫に注目することは、様々な作品を読み味わい、ものを見方を広げる上でも大切であると考えられる。本教材「少年の日の思い出」は、趣味に没頭するあまり盗みを犯したことを告白する小説であるが、生徒と同じ年齢の少年が主人公であり、胸高鳴る感動や葛藤やその後の後悔などの心情について、人物や情景などの描写を基に読み取ることができる教材だと考える。

#### (3) 指導観

本単元の学習課題を「心の機微を豊かに表現するために、人物の心情描写や情景描写を整理し、『エーミール』の視点から日記を書く」と設定した。本単元では、まず、教科書巻末の「言葉を広げよう」から心情を説明するための語彙を取り上げ、心情を表す語彙マップに整理する活動を行い、「エーミールの視点から日記を書く」際の手助けとする。視点人物を変えたリライト活動は初めてであるため、導入段階で「大造じいさんとがん」（東京書籍5年）を基にしたモデル文を示して、学習の見通しをもたせる。その後、知識構成型ジグソー法（東京大学CoREFが開発した学習法）の考え方を取り入れ、

「エーミール」の人物像を捉えるための課題に取り組みさせることで読みを深めることができるようにする。さらに、「エーミール」の心情をワークシートに整理したものを友達に読んでもらい、心情が伝わっているかどうか考えを伝え合わせることで、自身の読みの見直しを図ることができるようにしたい。そして、「エーミール」の視点で日記を書かせる中で語彙マップを見直させたり、書いた日記を読み合わせたりすることで、心情を表す語彙を豊かにさせたい。

## 2 単元の目標

- ・ 作品中に使われている描写に注目して、作品を読み味わおうとする。 (関心・意欲・態度)
- ・ 場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、登場人物の心情理解に役立てることができる。 (読むこと)
- ・ 視点人物を変えて、心が揺れ動く様子を読み取り、文脈上の意味に注意して語感を磨くことができる。 (言語についての知識・理解・技能)

## 3 単元の評価規準

### 【現行の評価の観点による評価規準】

国語への 関心・意欲・態度【関】	読む能力【読】	言語についての 知識・理解・技能【言】
①作品中に使われている描写に注目して、作品を読み味わおうとしている。	①場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、登場人物の心情理解に役立っている。(ウ)	①視点人物を変えて、心が揺れ動く様子を読み取り、文脈上の意味に注意し語感を磨いている。(イ(イ))

### 【新しい評価の観点による評価規準】

※新学習指導要領の評価の観点で示した。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①視点人物を変えて、心が揺れ動く様子を読み取り、文脈上の意味に注意して語感を磨き、語彙を豊かにしている。 (1)ウ)	①場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。 (Cイ)	①視点人物を変えて、心が揺れ動く様子を読み取り、語彙を豊かにしようとするとともに、心情の変化などについて、描写を基に捉えようとしている。

※佐賀県教育センター「プロジェクト研究（中学校国語科教育研究委員会）」の試案である。

4 指導と評価の計画 (全 8 時間 本時 6 / 8)

質的改善を図った手立て…



次	時	主な学習活動	指導上の留意点	評価規準【 】 評価方法 [ ]
一	1	○単元の学習課題を設定し、学習計画を確認する。	・学習計画表を基にして、単元の学習の見通しをもたせる。	【言】① [学習活動の観察] [ワークシートへの記述の分析]
	2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>学習課題</b></p> <p>登場人物の心情を読み取るために、場面の展開や人物描写を関連付けて、「エーミール」の立場で日記を書く。</p> </div> <p>○小説の登場人物の心情を整理するための語彙マップを作る。</p>	<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>教科書巻末掲載の「心情を表す言葉」を利用して語彙マップを作成させ、後の学習で活用できるようにする。</p> </div> <p>・単元の見通しをもつことができるように、既習教材を使って作成した言語活動のモデルを提示する。</p>	【関】① [学習活動の観察] [ワークシートへの記述]
二	3	○教材文の範読を聞き、あらすじをつかむ。	・教材文の前半（現在の場面）と後半（過去の場面）のあらすじをまとめさせ、視点人物が転換していることを確認させる。	【関】① [学習活動の観察]
二	4	<p>○過去の場面の前半部分から「エーミール」の人物像を捉え、ワークシートに記入する。</p> <p>○エキスパート活動で、それぞれの課題に取り組む。</p>	<p>・エキスパート活動に取り組む前に自分の考えを書かせることで、ジグソー活動に取り組んだ後の考えと比較できるようにする。</p> <p>・エキスパート活動では、以下の課題 1～4 を割り当てる。</p> <p>・互いの考えをより理解させるために、考えの根拠となる描写を示して話し合うよう促す。</p>	【読】① [ワークシートへの記述の分析]

	<p>○ジグソー活動で、互いの考えを伝え合う。</p> <p>○「エーミール」の人物像について、再度、ワークシートに記入する。</p> <p>5 ○過去の場面の後半部分から「エーミール」の人物像を捉え、ワークシートに記入する。</p> <p>○エキスパート活動で、それぞれの課題に取り組む。</p>	<p><b>課題 1</b> 「僕」と「エーミール」のチョウ収集における違いは何だろう。</p> <p><b>課題 2</b> 「僕」はなぜ「エーミール」にだけコムラサキを見せたのだろう。</p> <p><b>課題 3</b> 「エーミール」はコムラサキを見て、どのような反応を示しただろう。</p> <p><b>課題 4</b> 「僕」はなぜ「エーミール」を憎んでいたのだろう。</p> <p>・他者の考えをより理解させるため互いの考えを伝え合う際に、考えの根拠に注目して、相手の意見を聞くように伝える。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ジグソー活動の前後でのワークシートの記述を比較させ、自分の考えがなぜ変わったのか、その根拠を記述させる。</p> </div> <p>・エキスパート活動に取り組む前に自分の考えを書かせることで、ジグソー活動に取り組んだ後の考えと比較できるようにする。</p> <p>・エキスパート活動では、以下の課題 1～4 を割り当てる。</p> <p>・互いの考えをより理解させるために、考えの根拠となる描写を示して話し合うよう促す。</p> <p><b>課題 1</b> 「エーミール」が、台なしであるはずの「クジャクヤママユ」を繕っていたのはなぜだろう。</p>	<p><b>【読】①</b> [ワークシートへの記述の分析]</p>
--	---	--	--



		<p>○ジグソー活動で、互いの考えを伝え合う。</p> <p>○「エーミール」の人物像について、再度、ワークシートに記入する。</p> <p>6 本時 ○過去の場面の後半部分での「エーミール」の心情とその心情を説明するキーワードをワークシートに書く。</p> <p>○「エーミール」の心情についての自分の考えを友達に説明する。</p> <p>○友達の説明を聞き、ワークシートに心情を追加したり修正したりする。</p>	<p><b>課題 2</b> 「そうか、そうか、つまり君はそんな（ ）やつなんだな」「エーミール」は、「僕」をどんなやつだと言いたかったのだろう。</p> <p><b>課題 3</b> 「エーミール」は、どのような気持ちで「僕」を見送ったのだろう。</p> <p><b>課題 4</b> 「エーミール」にとって、「蝶の収集」とはどのようなものだったのだろう。</p> <p>・他者の考えをより理解させるため互いの考えを伝え合う際に、考えの根拠に注目して、相手の意見を聞くように伝える。</p> <p>ジグソー活動の前後でのワークシートの記述を比較させ、自分の考えがなぜ変わったのか、その根拠を記述させる。</p> <p>導入で作った「心情を表す言葉」のマップを参考にさせることで、より適切なキーワードを選ぶことができるようにする。</p> <p>・本文のどの描写を基にして心情を読み取ったのか、根拠を明確にして説明するように促す。</p> <p>自他の考えの共通点や相違点を比較させることで、再考したり考えを深めたりすることができるようにする。</p>	<p><b>【読】①</b> [ワークシートへの記述の分析]</p>
--	--	--	--	--

三	7	○「エーメール」の視点で、日記を書く。	・必要に応じて、語彙マップを見直すように促す。	【言】① [ワークシートへの記述の分析]
	8	○リライト作品を読み合い、感想を伝え合う。  ○単元の学習を振り返る。	・友達の作品を読み合い、感想を伝え合うことで、自分自身の読みを振り返ることができるようにする。  ・単元の学習を通して、どのような力が付いたか記述させる。	【読】① [ワークシートへの記述の分析]

5 本時の指導計画（6／8時）

(1) 目標

場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、登場人物の心情理解に役立てることができる。

(2) 展開

質的改善を図った手立て…

	学習活動	指導上の留意点及び支援（○）と評価（◆）
導入	1 これまでの学習を振り返る。	○これまで学習した場面の展開や心情の揺れを想起することができるように、ワークシートを振り返らせる。
	2 本時のめあてと活動を確認する。  めあて 「エーメール」の視点でリライトするために、人物の心情描写や情景描写を整理し、友達に根拠を説明しよう。	
展開	3 「エーメール」の心情と、その心情を説明するキーワードをワークシートに書く。	<p>・「エーメール」になりきって心情を書くことができるように、「エーメール」の心情をワークシートに話し言葉で記入させる。</p> <p>「エーメール」の心情について、より適切なキーワードを選ぶことができるようにするために、導入で作った「心情を表す言葉」のマップを参考にするように伝える。</p> <p>◆場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、登場人物の心情理解に役立てている。 【読む能力】</p>

展開	<p>4 「エーミール」の心情についての考えを伝え合う。</p> <p>5 友達の説明を聞き、ワークシートに追加や修正を行う。</p>	<p>○聞いている側が、心情の読み取りの適切さについて考えることができるように、本文のどの描写を基にして心情を読み取ったのか、根拠を明確にして説明するように促す。</p> <p>○次時のリライトに自信をもって臨むことができるように、心情についてよく伝わると思う部分を挙げて、考えを伝え合わせる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>自他の考えの共通点や相違点を比較させることで、再考したり考えを深めたりすることができるようにする。</p> </div>
まとめ	<p>6 本時の学習を振り返り、次時の学習内容を確認する。</p>	<p>○次時の学習内容の見通しをもつことができるように、学習計画表を確認させる。</p>

## 6 本時の評価

評価規準	場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、登場人物の心情理解に役立てている。【読む能力】		
判断する目安 (判定基準)	十分満足できる状況(A)	おおむね満足できる状況(B)	努力を要する状況の児童への支援(C)
	別の視点人物の心情を描写を基に想像し、心情の変化が分かるように、適切な根拠を挙げて説明することができる。	別の視点人物の心情を描写を基に想像し、心情の変化が分かるように説明することができる。	別の視点人物の心情を想像させるために、展開ごとに心の中の言葉を考えさせる。
評価の方法	ワークシートへの記述の分析		